

産 業 建 設 委 員 会

令和 6 年 12 月 2 日 (月)
全 員 協 議 会 終 了 後
時 分 ～ 時 分
第 3 委 員 会 室

【委 員】川上委員長、田畑副委員長
村木委員、大谷委員、小川委員、佐々木委員、牛尾委員

【執行部】
(産業経済部) 佐々木産業経済部長、久佐産業経済部参事、大屋商工労働課長
(都市建設部) 倉本都市建設部長、中谷建設企画課長

【事務局】大下書記

議題

- 1 所管事務調査事項について
- 2 12 月 12 日 (木) の委員会審査日程等について
- 3 その他
 - ・【要望書】「主要地方道浜田美都線全線 2 車線化の促進方についての要望について」
(委員会に配付)
- 4 ぎかいポストに寄せられた意見等への対応について (委員間で協議)
- 5 はまだ市民一日議会での発言内容の今後の取扱いについて (委員間で協議)

令和 6 年 12 月 12 日 (木) 10 : 00 開催の産業建設委員会における予定議題

- 1 陳情審査
 - (1) 陳情第 153 号 美又温泉会館に財政支援をお願いする陳情について
- 2 議案第 63 号 損害賠償の額の決定について (市道上で発生した物損事故)
- 3 議案第 70 号 指定管理者の指定について (浜田市石州和紙会館)
- 4 議案第 71 号 工事請負契約の変更について (山陰本線浜田構内君市踏切移設拡幅他工事)
- 5 議案第 72 号 工事請負契約の変更について (市道日脚治和線 (周布橋) 新設橋梁下部工事)
- 6 議案第 73 号 市道路線の廃止について (浜田 226 号線外)
- 7 議案第 74 号 市道路線の認定について (浜田 226 号線外)
- 8 所管事務調査
- 9 執行部報告事項
- 10 その他

陳 情 番 号	153
付託先委員会	産 業 建 設 委 員 会
審 査 結 果 等	

令和6年6月1日

浜田市議会

議長 笹田 卓 様

株式会社 かめや旅館

代表取締役 横田 雪生

住所 浜田市金城町

陳 情 書

美又温泉会館に財政支援をお願いいたします。

令和5年2月20日付で、持続可能な公衆浴場として継続運営で
きるよう財政支援をお願いしているところですが、令和5年度決算
では178万円の赤字を計上することとなりました。

その原因として水道光熱費、燃料費の高騰や諸物価の値上げが考
えられます。

当社といたしましては、9月から平日8時から12時までをセル
フタイム（無人化）とし、人件費を削減するなどさらなる経営努力
を重ねてまいります。当面経済の安定は見込めず、このままでは
約束した10年間は公衆浴場を営むとの条文に抵触せざるを得ない
状況です。

つきましては事情推察の上何分のご支援を賜りますようお願いい
たします。



以上

令和 6 年 11 月 19 日

総務文教委員長	芦	谷	英	夫	様
福祉環境委員長	三	浦	大	紀	様
産業建設委員長	川	上	幾	雄	様
議会運営委員長	柳	楽	真	智子	様

浜田市議会議長 笹 田 卓



ぎかいポストに寄せられた意見等への対応協議について

ぎかいポストに寄せられた意見について、別添意見等一覧表を提供いたします。

お忙しいところ恐縮ですが、貴委員会にて議会としての対応をご協議いただき、協議経過及び結果を令和 6 年 12 月 12 日（木）15 時までにご報告くださいますようよろしくお願いいたします。

報告いただいた内容は、はまだ議会だより Vol.76（令和 7 年 2 月 1 日発行予定）に掲載予定です。

ぎかいポストに寄せられた意見等対応報告

総務文教委員会

意見	対応経過及び結果
コミュニティーバスをもっと必要なところへまわしてほしい	

ぎかいポストに寄せられた意見等対応報告

福祉環境委員会

意見	対応経過及び結果
燃えるごみの収集日についてですが金城地区は現在、月、金です。 せめて火、金になりませんか。 金曜日に出して、月曜日に収集だとあまり家庭にはゴミはありません。	

ぎかいポストに寄せられた意見等対応報告

産業建設委員会

意見	対応経過及び結果
浜田市に若い方が住んで働いてくれる様な取り組みをしてほしい。本当に地元から人がいなくなってしまう。地元企業も大事だが、働く場所・ジャンルが少ない	
地元企業に利が行くような共通券にしてもらえる様にしてほしい	

ぎかいポストに寄せられた意見等対応報告

議会運営委員会

意見	対応経過及び結果
議員さんのお金をアップさせて下さい	

番号	1	テーマ	不登校・発達障がい児への対応
氏名	たんだ まこと 反田 亮		
内容	浜田市の小中学生の不登校児童は 10%を超えている。中でも地域の目など気にして学校にいけない引きこもり状態の子が 10%の 2 割くらいいる。(塾生と話してみた感じで) 8 月 25 日メタバースでイベントをした。メタバース（オンラインで人形として参加する空間）で一步目の接点を作り社会的活動（フリースクール、地域経営者との会話など）ができる拠点を作る。成人になるまでに現実社会で生活できるシステム作りをしたい。		
対応	総務文教委員会で対応する。		

番号	2	テーマ	今こそ浜田底上げ —本当の意味の活性化に必要なこと—
氏名	いなざわ すずか 稲澤 鈴夏		
内容	◎市民が行政からの支援を待ったり求めたりしすぎている現実 これでは、行政が何をやっても不平不満が生まれやすい社会。「魚を与えるのではなくて魚の釣り方を教えることが大切。」という言葉聞いたことがある。住民の主体性を高める、リテラシーを上げるための施策が必要。 ◎パレートの法則があるので浜田市住民も 2 : 6 : 2 で分かれている。行動派の 2 割側のリテラシーがあがると、6 割側もついていく。ライフリテラシーという言葉が私はふさわしいのかなと思うが、これから先どんな時代がやってくるのか、先を見据える力、そして最近学び始める人が多いお金のこと、それらを発信したり学んだりできる機会が増えると市民のリテラシー向上に繋がり、長期的な活性化につながるのではないかと考えている。目先の支援ももちろん大切だが、長期的にみた根本的な解決に関係することを、地域住民と一緒に取り組んでいただけると嬉しい。		
対応	福祉環境委員会で対応する。		

番号	3	テーマ	空きビル、空き地などの活用について
氏名	なかた あゆみ 中田 歩実		
内容	現在、浜田市には三桜の跡地、駅前の岩多屋ビルなどの空地や、空き店舗が多く見られます。そこで私は学生などの若い人が活躍できる場所を作ってもらいたいなと思いました。 ↓理由 ①遊びに行く場所がない ex:映画館、カフェ、小さい子が遊べるような屋内施設など… もっと若い人たちの意見を取り入れたまちづくりをして欲しい		
対応	個人一般質問で取り上げる。総務文教委員会・産業建設委員会で対応する。 また、浜田市議会こどもの権利を考える議員連盟にて意見を参考にする。		

番号	4	テーマ	令和6年6月定例会議に提出された請願第11号「学校給食の自然塩（天然塩）使用の請願について」に対する反対意見
氏名	むくもと こうじ 棕本 浩二		
内容	上記請願は合理的根拠が乏しいにも関わらず、大幅な購入費の増額などデメリットが大きく受け入れられません。理由は下記のとおりです。 ・天然塩に含まれるカリウム・マグネシウム・カルシウムなどのミネラルは天然塩のみに含まれるものではなく、野菜・豆類・きのこ類・海藻類・イモ類・乳製品・大豆製品・種子類など多種多様の食物に含まれています。学校給食ではこれらの食物が材料として豊富に使われており、精製塩を天然塩に変えなければミネラル不足になるとは考えられません。様々な食材が値上がりしてるにも関わらず、栄養士や給食に関わる全ての方々の努力で給食費が値上がりしないよう努力していただいている中で、30倍近い購入費の増額に見合うメリットが得られるとは思えません。 ・上記請願の参考文献の著者である三好基晴氏・河名秀朗氏・東城百合子氏・内海聡氏はいずれも著名な方々ですが、その主張には賛否両論があり、一般的に広く受け入れられているとは言えません。個人が自己の責任で自らの生活に取り入れることに異論はありませんが、多種多様な人々が属する学校給食の場において、その主張に沿った変更を受け入れることには拒否感があります。 ・実際に学校給食を食べるのは浜田市に住む小学生・中学生です。その子どもたちや保護者を置き去りにして議論が進むことに不満があります。変更の可否に関わらず、もっと子どもたちや保護者の意見を聞いていただきたいと思います。 「すこやかうま塩給食」や「野菜たっぷり塩ちょっぴりレシピ」などに子どもたちも取り組んでいる中で、また「第4次浜田市食育推進計画」が様々な団体や個人の協力の中で進んでいるにも関わらず、上記請願によって唐突に食材の変更がなされることに違和感を感じます。		
対応	総務文教委員会で対応する。		

番号	5	テーマ	日脚・長浜地区イラストMAPづくりのご提案
氏名	いわもと ようこ 岩本 陽子		
内容	初めまして。私は今年8月より静岡県牧之原市より移住して来ましたイラストレーターの岩本陽子です。市内の日脚・長浜地区の景観の美しさに心惹かれました。この地区は海岸から国道に向け、まるで毛細血管のように路地が入り組んでいて迷うほどに楽しく、おまけに道幅もバイク一台通れるほどの幅だったりと車を気にせず安心して散策できる場所です。そして屋根を飾る石州瓦はさまざまな様式があります。 地元の方には見飽きた風景かもしれませんが、私には岩壁のある日本海の美しさと相まってヨーロッパのようです。 これらをイラストMAP化して紹介することで写真や打ち込み文字のそれよりいっそう温かみのある観光ツールになります。「よそ者」の目線が町の宝を発見し、掘りおこす。そして更により多くの方にこの土地を訪れていただきたいと願ってやみません。		
対応	総務文教委員会・産業建設委員会で対応する。		

番号	6	テーマ	若者が自信を持って、活躍できる街を目指して～5億円会議創設のご提案～
氏名	たかまつ こうじ 高松 頌司		
内容	現在、私は39歳で浜田市においてはギリギリ若者に区分される年齢です。令和6年8月末時点で浜田市の高齢化率は38.5％に達しており、必要性は感じつつも、今後も自然と市の施策や予算配分が、ますます高齢者を意識したものになるであろうことに非常に危機感を持っております。そこで今すぐにでも、若者への支援という発想から、若者を信頼して浜田市の未来を賭けた事業を任せるぐらいの発想転換をしなければ、浜田市の未来は暗いものになるという強い思いから、「5億円会議」の創設を提案させていただきます。かつて若者だった諸先輩方の応援もいただきながら、どうか数少ない若者が今後の浜田市を盛り上げていけるよう、ご協力を何卒よろしくお願いいたします。		
対応	総務文教委員会で対応する。		

番号	7	テーマ	浜田市世界こども美術館の持続化に向けて
氏名	みやき りゅういち 宮木 竜一		
内容	浜田市世界こども美術館は、子どもの情操教育に重要な施設ですが、維持費が高く、現状のままでは市の財政負担が大きくなり、将来的に維持が難しくなるのではと危惧しています。その解決策の一つとして、スターバックスコーヒーの誘致を提案致します。		
対応	個人一般質問で取り上げる。総務文教委員会で対応する。また、スターバックスコーヒーについては市民の誘致活動をぜひお願いしたい。議員個人でも対応する。		

番号	8	テーマ	若者が輝ける社会を作るために～学生起業家を育てる～
氏名	たくま ゆうき 宅間 優希		
内容	私は数年前から起業家になりたいという思いがあり、スキルを磨きながら現在は個人事業主として動画編集を中心に活動しています。しかし、私の周りには夢を持つこともできない学生が多数います。なんとなく進路を決めている学生です。私は多くの学生、若者が夢を持つには起業家精神を育てることが大事だと考えています。今現状、浜田商業高校で行われている起業家教育も座学を中心に行われています。これでは意味がないと考えています。そこで、中高生に対し、実際に模擬会社を起業させる、起業体験プログラムを組み、実体験を通じて学びを深めることで社会とのつながりを持ち、夢をさがすきっかけを作ってあげることが重要だと考えました。浜田市政に求めることは、このプログラムを通じて実際に起業を行う際に必要になる費用の補助です。あくまでも模擬なので大規模なお金が動きませんが、試作品づくりなど、どうしてもお金がかかることがあります。そういった活動を支援する補助金を考えていただきたいです。		
対応	個人一般質問で取り上げる。産業建設委員会で対応する。		

番号	9	テーマ	浜田地域の持続可能な地域づくりに向けて 「浜田地域循環共生協議会」
氏名	やぐち しんじ 矢口 伸二		
内容	「浜田地域循環共生協議会」は、地域コミュニティ（自治体・企業・経済団体・市民・教育機関・NPO）をつなぐ中間支援組織となるとともに、施策立案・調査研究・人材育成・ノウハウの蓄積まで一貫した活動を展開します。またスマートシティ構想や脱炭素を起点に新たな事業創造や地域連携を目指し、異業種・異文化連携や交流・世代や企業を超えた学びの場として「ヒト、モノ、カネ、情報」の循環を促進し持続可能な地域づくりと豊かな生活の創造に貢献し、ともに創り上げてまいります。近年、地域を取り巻く社会の変化は激しさを増し、そして不確実で複雑化する社会となる中、地域課題も多様化し解決が難しくなっています。そこで地域課題を解決するために地域コミュニティと協調し取組むことが必要と考え「浜田地域循環共生協議会」を発足しました。市議の皆さまにも是非ご支援いただきたく、紹介いたします。		
対応	個人一般質問で取り上げる。議員個々または各会派で対応する。		

番号	10	テーマ	折居駅の活用について
氏名	いわふじ ゆきえ 岩藤 由起恵		
内容	私は現在、浜田市地域おこし協力隊として活動しており、浜田の海と夕日に惚れ込んで広島から移住してきて3年目になります。3年の任期終了後、浜田市で海と夕日の見えるカフェをやりたいと奔走しているところです。縁あって折居駅の現状を知りました。折居駅は今年 100 周年を迎えましたが、J Rは駅舎の老朽化などを理由に撤退したい意向であると聞いています。西浜田駅のように駅舎がなくなってしまうのは非常にもったいないと思います。なぜなら、 ・ 駅舎から海までの距離が日本で最も近い ・ 折居駅の踏切が人気ボカロ曲「少女レイ」のMVで登場する踏切ににているとSNSで話題になり、県内外から多くの若者が折居駅を訪れている ・ 日本初の缶コーヒーを作った、ヨシタケコーヒーの三浦義武さんが利用していた駅である という特殊な駅であるからです。J Rが一般市民に駅舎を譲渡することは難しいらしいので、浜田市に譲渡してもらった上で、大麻地区の皆さんと協力して活用していけば、地域活性化につながると考えます。 浜田市民はもちろん、県外の人にも浜田市を知って訪れてもらう機会になると思います。 活用方法については ・ ヨシタケコーヒーに関連したもの ・ 浜田の食材を使った焼菓子、パンなどのテイクアウトショップ、カフェ ・ リモートワーク用個室 ・ ビール列車、スイーツ列車などのイベント開催 ・ 住める駅舎（お試し移住など） など、様々な視点から考えられますし、市民から公募してもおもしろいかもしれません。 参考事例：江津市波子駅、益田市津田駅、山口市三見駅、鳥取県下市駅、下関市阿川駅		
対応	個人一般質問で取り上げる。		

番号	11	テーマ	学生の“やりたいこと”が叶えられる場づくり
氏名	みつはし たくや 三橋 巧弥		
内容	“やりたいこと”を抱えている島根県立大学の学生は、自分のやりたいことをブラッシュアップから実現まで伴走してくれる仕組みのある浜田市外の江津市や益田市などへと流れていくことが多い現状にあります。また、学生の中には、何かやってみたいけど何から行動を起こせばいいのか分からない人たちもいます。このような学生が、浜田市内で“やりたいこと”を見つけたり、叶えたりするために、どのようなプロセスが必要かを学べる場づくり、“やりたいこと”の実現に向けて、中長期的な伴走サポートなどの仕組みの必要性について提言します。		
対応	個人一般質問で取り上げる。総務文教委員会で対応する。		